

北信新人体育大会 柔道

種目	期日	会場・時間	参加資格及び参加制限	試合形式と注意事項	県大会	申し込み方法等
柔道	10月13日(土) 14日(日)	長野運動公園 柔道場 13日(土) 個人試合計量① 8:40～8:55 審判・監督会議 9:00 開会式 9:30 試合開始 10:00 個人試合計量② 団 体試合終了後 14日(日) 個人試合計量③ 8:40～8:55 審判・監督会議 9:00 試合開始 9:30	<p>I. 高体連に登録済みの1、2年生</p> <p>II. 団体試合</p> <p>1. 男子団体試合 I 部</p> <p>(1) 1校1チーム、監督1名、選手8名とする。</p> <p>(2) 高体連登録者数が男子3名以上であること。</p> <p>2. 男子団体試合 II 部</p> <p>(1) 1校1チーム、監督1名、選手4名とする。</p> <p>(2) 高体連登録者数が男子2名以上4名以内であること。</p> <p>3. 女子団体試合</p> <p>(1) 1校1チーム、監督1名・選手5名とする。</p> <p>(2) 高体連登録者数が女子2名以上であること。</p> <p>III. 個人試合</p> <p>1. 各校における各階級の人数制限はなし。</p> <p>2. 計量に合格した者とする。</p> <p>3. 男子階級区分</p> <p>60kg級 (60kg以下)</p> <p>66kg級 (60kgを超え66kg以下)</p> <p>73kg級 (66kgを超え73kg以下)</p> <p>81kg級 (73kgを超え81kg以下)</p> <p>90kg級 (81kgを超え90kg以下)</p> <p>100kg級 (90kgを超え100kg以下)</p> <p>100kg超級(100kgを超える)</p> <p>4. 女子階級区分</p> <p>48kg級 (48kg以下)</p> <p>52kg級 (48kgを超え52kg以下)</p> <p>57kg級 (52kgを超え57kg以下)</p> <p>63kg級 (57kgを超え63kg以下)</p> <p>70kg級 (63kgを超え70kg以下)</p> <p>78kg級 (70kgを超え78kg以下)</p> <p>78kg超級(78kgを超える)</p> <p>IV. その他</p> <p>1. 新入生の大会参加について 新入生の大会参加については、事故防止、安全確保について十分に留意し考慮すること。〔(特に本年度4月より柔道を始めた生徒)〕</p> <p>2. 脳震盪について 大会前1か月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診断を受け、出場の手続きを得ること。大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする(尚至急、専門医「脳神経外科」の精査を受けること)。練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。当該選手の指導者は、大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。</p> <p>3. 皮膚真菌症について 皮膚真菌症(トリコフィトン・トングズランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行う。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、原則として大会への出場を禁止する(ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める)。</p>	<p>I 試合形式</p> <p>1. 団体試合(大会第1日目)</p> <p>①男子団体試合 I 部 ・各チーム5名による点取り試合、試合ごと5名のオーダーを提出する。ただし登録者数が5名未満のチーム同士の対戦においては、大将から後詰めのオーダーとする(北信予選のみ適用)。</p> <p>②男子団体試合 II 部 ・各チーム3名による点取り試合、試合ごと3名のオーダーを提出、ただし2名でのオーダーは中堅・大将とする。</p> <p>③女子団体試合 ・各チーム3名による点取り試合、試合ごと3名のオーダーを提出、ただし2名でのオーダーは中堅・大将とする。</p> <p>④その他 ・男女とも全日制・定時刻を区別してチームを編成すること。 ・男子団体試合において、I 部に出場したチームはII 部には出場できない。II 部に出場したチームはI 部には出場できない。 ・各種別ともトーナメント戦(敗者復活戦ありとするが、出場校が6校未満の場合はリーグ戦とする。 ・各校において、団体試合掲示用の学校名とエントリー選手の名札を作成し、封筒に入れて大会第1日目に持参すること。サイズは、学校名はB5縦、名札はB5縦1/2とする。</p> <p>2. 男女個人試合(大会第2日目)</p> <p>・トーナメント戦で行う。 ・計量は第1日目・第2日目ともに8:40から8:55及び第1日目団体試合終了後に行うのでいずれかで合格すること。なお計量時の服装は男子「上半身裸」、下は「短パン」、女子「上半身Tシャツ」下は「短パン」とする。</p> <p>II 競技規則</p> <p>競技規則は国際柔道連盟試合審判規定(2018～2020)及び平成30年度全国高体連柔道専門部申し合わせ事項による。試合時間は男女団体・個人試合ともすべて4分とする。団体試合における優劣勝ちの判定基準は、「技あり」または「僅差」とする。なお、僅差は「指導差が2」とする。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。個人試合及び団体試合代表戦における「優劣勝ち」の判定基準は「技あり」または「僅差」以上とする。なお、僅差は「指導差が2」とする。同等の場合は、延長戦をゴールドスコア方式(時間無制限)で行う。延長戦に入った場合、従来通り「技あり」以上もしくは指導差がでた時点で勝敗を決する。詳細は、大会当日の審判監督会議にて確認する。</p> <p>III その他</p> <p>1. 柔道着の背部にゼッケンを縫い付けること。縫い付ける場所は襟から5～10cmのところ。 ゼッケン上部がくるようにし、強い糸でしっかりと縫い付けること。サイズは横30～35cm・縦25～30cmとする。姓は上側2/3、校名は下側1/3の部分にゴシック体(または楷書)、男子は黒色、女子は濃赤字とする。</p> <p>2. 各校監督は、全日本柔道連盟通達「コーチの振る舞い」を確認し、これに準ずること。</p>	<p>I. 団体試合 各種別ともオープン参加</p> <p>II. 個人試合 男女とも各階級8位まで 個人試合において、8名に満たない地区が出た場合は、他地区より補充する。</p>	<p>I 認知書</p> <p>1. 男女別の用紙で申し込むこと。</p> <p>2. 「認知書入力上の注意(柔道)」をよく読んで入力すること。</p> <p>3. 入力した認知書(エクセルファイル)は、北信高体連事務局への送付と同時に、必ず柔道専門委員・長野俊英高校・竹内琢美先生へ認知書ファイルを添付し、メール送信すること。メール送信先 n_syumei.h.s.judo@gmail.com</p>

【北信高等学校顧問各位】 高等学校体育連盟の諸活動に、頭髪の染色・脱色・パーマ等や、装飾のピアス・ネックレス・指輪等はそぐわないものとして、その対象生徒の大会出場を制限します。したがって、各学校におかれましては、専門部の協力を得て指導され、地域社会からも十分な評価と応援が得られる大会となりますよう、ご協力をお願いします。